

うますきる 栗東

RITTO
SHIGA, JAPAN

美味しい! みごとな料理
上手い! たくみな技術
旨い!! 暮らしの知恵
馬!!! 栗東といえば
など、まちの「うますぎ!」を紹介します。

びわほなみ

小麦の穂が実る季節になってきました。

本市の小麦作付は、米の次に作付面積が多く、また今年産から従来の奨励品種「農林61号」から転換した「びわほなみ」が栽培されています。

名前の由来は、滋賀県を代表する琵琶湖と小麦の穂が波打つほどに生育している様子が品種名に込められています。温暖地西部向けの日本めん用小麦の品種で、製粉性に優れ、モチモチとした滑らかなうどんなどが作れます。

滋賀県では、既に本県産「びわほなみ」の小麦粉「淡海人」が日清製粉(株)により製造されていますが、今年から栗東産小麦も同様に、本県産小麦粉として販売される予定です。

道の駅アグリ郷栗東では、この「淡海人」を使用したパンや菓子も製造販売されていますので、ぜひ立ち寄りください。



▲農地一面に広がる小麦畑は、大宝神社の芭蕉の句碑「へそむらのまだ麦青し春のくれ」の句の情景を思い浮かばせます

圃農林課 農政係

☎ 551-0124 FAX 551-0148

栗東ステークスが開催されます

栗東トレーニング・センターのある本市にちなんで「栗東ステークス」が、5月15日(日)に中京競馬場で開催されます。(例年、京都競馬場での開催となっていました。改築工事のため昨年に引き続き中京競馬場での開催となります。)

栗東ステークスは、G I やG II といった重賞競走に次ぐ、“リステッド競走”として格付けされており、毎年実力馬たちが白熱のレースを繰り広げてきました。

このリステッド競走は、基本的には競走馬の最上位クラスである“オープンクラス”の競走馬たちが出走します。このオープンクラスに属する競走馬はどのくらいいるのでしょうか? 現在、中央競馬に登録のある競走馬は約7,900頭で、その内の9%の約700頭がこのクラスに属しています。(2022年2月下旬時点)

限られた高いレベルの競走馬たちが競い合う栗東ステークスを皆さんもぜひご覧ください。

また、昨年はレース名に「栗東市制施行20周年記念」



▲2021年栗東ステークスゴール前写真
勝ち馬・メイショウオーパス号
(栗東・飯田祐史厩舎)

の副題が付くなど、栗東市と栗東トレセンの深い関係性を改めて認識する機会となりました。

これからも栗東トレセン所属の競走馬たちの応援をよろしくお願いします。

圃企業立地推進課 JRA 連携係

(協力: JRA 栗東トレーニング・センター)

☎ 551-0239 FAX 551-0148

なかないで ぼくがいるよ だいじょうぶ
~令和3年度人権啓発作品 標語の部 最優秀賞作品~